

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 1 0	VER	1 . 0				
項目名称	出願番号		タイプ& レンジス	C 1 0					
データ形式	<table border="1"> <tr> <td>Y₁Y₂Y₃Y₄</td> <td>N₁N₂N₃N₄N₅N₆</td> </tr> <tr> <td>C 4</td> <td>C 6</td> </tr> </table>					Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄	N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆	C 4	C 6
Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄	N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆								
C 4	C 6								

内 容	Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄ : 西暦年
	N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆ : 番 号 (右 詰 ・ 前 0)
	出願番号の番号体系は別紙参照。

備 考	出願番号・公開番号・公表番号・公告番号は、すべて同形式。

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 1 0	VER	1 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

出願番号の番号体系

出願番号は番号体系により、以下の出願の種類を表現している。

(1) 特許

~ 1 9 7 8 年

1. 000001 ~ 999999 : 国内・通常出願

1 9 7 9 年 ~ 1 9 8 7 年

1. 000001 ~ 499999 : 国内・通常出願
2. 500001 ~ 999999 : P C T 出願

1 9 8 8 年 ~ 1 9 9 0 年

1. 000001 ~ 499999 : 国内・通常出願 (1990年のみ 400001 ~ 499999 電子出願)
2. 500001 ~ 699999 : P C T 出願
3. 700001 ~ 799999 : 特許権存続期間延長出願
4. 800001 ~ 999999 : 協定出願

1 9 9 1 年 ~

1. 000001 ~ 499999 : 国内・通常出願 (電子出願)
2. 500001 ~ 699999 : P C T 出願 (2000年 ~ 電子出願)
3. 700001 ~ 799999 : 特許権存続期間延長出願
4. 800001 ~ 999999 : 協定出願

(2) 実用新案

~ 1 9 7 8 年

1. 000001 ~ 999999 : 国内・通常出願

1 9 7 9 年 ~ 1 9 8 7 年

1. 000001 ~ 599999 : 国内・通常出願
2. 600001 ~ 999999 : P C T 出願

1 9 8 8 年 ~ 1 9 9 0 年

1. 000001 ~ 599999 : 国内・通常出願 (1990年のみ 400001 ~ 599999 電子出願)
2. 600001 ~ 999999 : P C T 出願

1 9 9 1 年 ~

1. 000001 ~ 599999 : 国内・通常出願 (電子出願)
2. 600001 ~ 999999 : P C T 出願 (2000年 ~ 電子出願)

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 2 0	VER	1 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

項目名称	国際出願番号	タイプ& レンジス	C 1 2
------	--------	--------------	-------

データ形式	C 1 C 2	Y 1 Y 2 Y 3 Y 4	N 1 N 2 N 3 N 4 N 5 N 6
	C 2	C 4	C 6

内 容	C 1 C 2 : 受理官庁国コード (コード表 C 0 0 5 0 参照)
	Y 1 Y 2 Y 3 Y 4 : 西暦年 4 桁
	N 1 N 2 N 3 N 4 N 5 N 6 : 右詰前 0 の数字

備 考	公報等の一般表記は以下である。
	P C T / C 1 C 2 Y 1 Y 2 Y 3 Y 4 / N 1 N 2 N 3 N 4 N 5 N 6

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 7 0	VER	1 . 0														
項目名称	出願人・代理人コード		タイプ& レンジス	C n (n=2 or 3 or 4 or 9)															
データ形式	<table style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td style="border:1px solid black; padding:2px;">C₁C₂</td> <td>or</td> <td style="border:1px solid black; padding:2px;">C₃N₁N₂</td> <td>or</td> <td style="border:1px solid black; padding:2px;">C₄N₃N₄N₅</td> <td>or</td> <td style="border:1px solid black; padding:2px;">N₆~N₁₄</td> </tr> <tr> <td style="border:1px solid black; padding:2px;">C 2</td> <td></td> <td style="border:1px solid black; padding:2px;">C 3</td> <td></td> <td style="border:1px solid black; padding:2px;">C 4</td> <td></td> <td style="border:1px solid black; padding:2px;">C 9</td> </tr> </table>					C ₁ C ₂	or	C ₃ N ₁ N ₂	or	C ₄ N ₃ N ₄ N ₅	or	N ₆ ~N ₁₄	C 2		C 3		C 4		C 9
C ₁ C ₂	or	C ₃ N ₁ N ₂	or	C ₄ N ₃ N ₄ N ₅	or	N ₆ ~N ₁₄													
C 2		C 3		C 4		C 9													

内 容	(1) 桁数が 2 桁の時、出願国コード (コード表 C 0 0 5 0 参照)
	C ₁ C ₂ : 数字又は英字
	(2) 桁数が 3 桁の時、特許庁・旧出願人コード
	C ₃ : 数字又は A N ₁ N ₂ : 数字
(3) 桁数が 4 桁の時、特許庁・旧代理人コード	
C ₄ : 数字又は A ~ F 又は G 数字又は A ~ F : 弁理士の登録番号を示す G : 特許業務法人の登録番号を示す	
(4) 桁数が上記以外の時	
以下のものは申請人 ID コード (コード表 B 0 1 9 0 参照) ・基本情報内、出願人代理人記事で電子出願のもの 上記以外のものは、前 0 を削除した有効桁数分が、旧出願人コード又は旧代理人コード となる。	

備 考	「出願国」コード入力の特許・実用新案のみで、1990年からデータが発生。

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 9 0	VER	2 . 1 (1 . 0)
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	--------------------

登録の中間記録

登録の中間記録は大別すると、出願関係の記録、設定及び年金関係の記録、移転関係の記録及びその他の記録がある。

(1) 出願関係の記録

特許査定書・登録査定書 (A 0 1)
 出願却下処分書 (A 0 4 5)
 誤送通知書 (A 2 6)
 再送 (A 2 8)
 官報 (A 2 9)

(2) 設定及び年金関係の記録

中間コードの構成は、以下のとおりである。

R X X X X X X

- 通番 (左詰・1 ~ 4 桁の数字)
- 書類識別
 - 0 : 納付書
 - 1 : 補充書
 - 2 : 補足書
 - 5 : 登録証・領収証・登録通知書・処分前通知・書換通知
 - 6 : 却下理由通知
 - 7 : 却下処分
 - 8 : 補充指令
 - 9 : 弁明書・上申書・雑書類
- 業務識別
 - 1 : 設定
 - 2 : 年金

(3) 移転関係の記録

中間コードの構成は、以下のとおりである。

R 3 X X X X X

- 書類番号
 - 四法種別
または
書類種別
 - 業務識別
- 書類ごとの番号
- 1 : 特許
 - 2 : 実用新案
 - 5 : 移転済通知書
 - 6 : 却下理由通知・物件提出命令
 - 7 : 却下処分・取下
 - 8 : 補充指令
 - 9 : 補正書・弁明書・物件提出書・上申書・雑書類
 - D : 代理人変更届等
 - E : 印紙還付 (移転)
 - 3 : 移転

(4) その他の記録

誤送通知 (R 9 0 X)
 職権取消通知 (R 9 1 X)
 無効通知 (R 9 2 X)
 職権更正通知 (R 9 3 X)

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 1 0	VER	1 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

項目名称	出訴番号	タイプ& レンジ	X 8
------	------	-------------	-----

データ形式	<table border="1"> <tr> <td>N1</td> <td>Y1Y2</td> <td>X</td> <td>N2N3N4</td> </tr> <tr> <td>C 1</td> <td>C 2</td> <td>X 2</td> <td>C 3</td> </tr> </table>	N1	Y1Y2	X	N2N3N4	C 1	C 2	X 2	C 3
N1	Y1Y2	X	N2N3N4						
C 1	C 2	X 2	C 3						

内 容	N1	: 元号コード	1 ; 明治
			2 ; 大正
			3 ; 昭和
			4 ; 平成
	Y1Y2	: 和暦年	(右詰・前 0)
	X	: 出訴区分	ウ ; 地裁
			コ ; 高裁
			ツ ; 最高裁
	N2N3N4	: 一連番号	(3 桁、右詰・前 0 の年間通番)

備 考	出訴区分は下記 2 バイト (表記は 1 6 進) の形態で提供される
	ウ : 8EB3
	コ : 8EBA
	ツ : 8EC2

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 5 0						VER	1 . 0		
項目名称	I P C						タイプ& レンジ	タグ省略時、 最大21桁構成				
データ形式	分類 識別	版 コード	左 記号	セク ション	クラ ス	サブ クラス	メイ ン グループ	セパ レータ	サブ グループ	識別 記号	分冊 識別 記号	右 記号
	C 1	C 1	C 1	C 1	C 2	C 1	C 3	C 1	C 5	C 3	C 1	C 1

内 容	分類識別	: 英字又は記号	(コード表 C 0 1 3 0 参照)
	版コード	: 数字	(コード表 C 0 1 2 0 参照)
	左記号	: (
	セクション	: A ~ H	(英字)
	クラス	: 0 1 ~ 9 9	(数字)
	サブクラス	: A ~ Z	(英字)
	メイングループ	: 1 ~ 9 9 9	(右詰め、最大3桁の数字)
	セパレータ	: / 又は :	
	サブグループ	: 0 0 ~ 9 9 9 9 9	(左詰め、最大5桁の数字)
	識別記号	: 0 0 0 ~ 9 9 9 (数字...展開記号)	(コード表 C 0 1 4 0 参照)
		: A A A ~ Z Z Z (英字...ファセット)	
	分冊識別記号	: A ~ Z (英字...分冊識別記号)	(コード表 C 0 1 5 0 参照)
		: 0、*、!	(配布マーク)
右記号	: , 又は) 又は /		

備 考	右記号の'/'は発明情報と付加情報等との区切りを意味するが、I P Cの表記法とは異なっている点に注意のこと。
	I P Cの表記法では'///'である。

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 9 0	VER	1 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

申請人IDコードの説明

項番	申請人区分 (1桁)	登録年 (2桁)	シーケンス 番号 (5桁)	チェック デジット (1桁)	付与方法	内容
1	0	00	10001 ~		初期登録時の番号管理 テーブル	J A P I Oからの移行分 初期登録時に移行
2			0Zxxx		xxxは出願人コードを 割当てる。 但し、先頭1桁が A の場合Zは1、xの先頭1 桁は0となる。 上記以外Zは0となる	A B Cテーブルからの移行分 初期登録時に移行
3	1	00	xxxxx		xxxxxに代理人コー ドを割当てる	弁理士専用 初期登録時の移行 + *電子出願開始 後の付与請求書を含む
4		10	00001 ~		番号管理テーブル	特許業務法人専用 2001年弁理士法改正後の付与請 求、職権登録により登録
5	2	10	0xxxx		xxxxに代理人コード を割当てる	企業代理人専用 初期登録時に代理人資格が0（一般 人）のものを移行
6		20	10001 ~		番号管理テーブル	*電子出願開始後の指定代理人専用 職権登録、付与請求書により登録
7			0xxxx		xxxxに指定代理人 コードを割当てる	*電子出願開始後の指定代理人専用 初期登録時に移行
8		30	10001 ~		番号管理テーブル	*電子出願開始後の弁護士専用 職権登録、付与請求書により登録
9			0xxxx		xxxxに弁護士コード を割当てる	*電子出願開始後の弁護士専用 初期登録時に移行
10		40	00001 ~		番号管理テーブル	弁護士法人専用 2002年4月弁護士法改正後の付 与請求、職権登録により登録（但 し、予定）
11	3~4	YY	00001 ~		番号管理テーブル YYは西暦年下2桁	付与請求書による登録
12	5~7	YY	00001 ~		番号管理テーブル YYは西暦年下2桁	職権による登録
13	8	YY	00001 ~		番号管理テーブル YYは西暦年下2桁	大学等における技術に関する経営研 究成果の民間事業者への移転の促進 に関する法律に基づき事業計画書が 承認・認定された技術移転事業者専 用（付与請求による登録）
14	9	ZZ	00001 ~		番号管理テーブル ZZは都道府県コード	即日出願用 発明協会支部端末からの出願（即日 出願用）、その他

*電子出願：コードINDEX B 0 0 1 0参照のこと

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 6 0	VER	1 . 0												
項目名称	代表文献番号、文献番号		タイプ& レンジ	C 1 2													
データ形式	<table border="1"> <tr> <td>C₁C₂</td> <td>C₃</td> <td>N₁</td> <td>Y₁Y₂</td> <td colspan="2">N₂C₄N₃N₄N₅N₆</td> </tr> <tr> <td>C 2</td> <td>C 1</td> <td>C 1</td> <td>C 2</td> <td colspan="2">C 6</td> </tr> </table>					C ₁ C ₂	C ₃	N ₁	Y ₁ Y ₂	N ₂ C ₄ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆		C 2	C 1	C 1	C 2	C 6	
C ₁ C ₂	C ₃	N ₁	Y ₁ Y ₂	N ₂ C ₄ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆													
C 2	C 1	C 1	C 2	C 6													

内 容	C ₁ C ₂ : 国コード (J P 固定)
	C ₃ : 文献種別
	A ; 特許 (公開、公表、再公表)
	B ; 特許 (公告、登録)
	U ; 実用新案 (公開、公表、再公表、登録実用新案)
	Y ; 実用新案 (公告、登録)
	C ; 特許 (明細書)
	Z ; 実用新案 (明細書)
	N ₁ : 元号コード
	1 ; 明治
2 ; 大正	
3 ; 昭和	
4 ; 平成	
0 ; (登録番号の時、及び、文献種別が C 、 Z の時)	
Y ₁ Y ₂ : 和暦年 (右詰・前 0) 又は 0 0	
N ₂ C ₄ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆ : 一連番号 (6 桁・右詰・前 0 の通番)	
N ₂ 、N ₃ ~N ₆ : 数字 (0 ~ 9)	
C ₄ : 数字 (0 ~ 9) 又は英字 (A ~ Z)	

備 考	・代表文献番号は通常、公開番号であり公開番号がない場合、公告番号が記録されている。 上記、両番号共にマスタ上保持していないときは、登録番号の場合もある。この場合、登録番号は和暦年 (Y ₁ Y ₂)、一連番号 (N ₂ C ₄ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆) にまたがって記録される。 (代表文献番号が公開番号である場合は、文献番号は公告番号となる)
	・代表文献番号が再公表番号の場合に、代表文献番号の一連番号の先頭 2 桁目 (C ₄) が英字で記録されている場合がある。その場合の英字は「 A 1 0 」 ~ 「 Z 3 5 」を意味する。
	具体例 8 <u>A</u> 0 0 0 1 8 <u>1 0</u> 0 0 0 1 8 <u>F</u> 0 0 1 0 8 <u>1 5</u> 0 0 1 0

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 7 0	VER	1 . 0						
項目名称	引用文献番号		タイプ& レングス	C 1 3 又は C 1 6							
データ形式	<table border="1"> <tr> <td>コード欄</td> <td>文献種別</td> <td>年・一連番号等</td> </tr> <tr> <td>C 2</td> <td>C 2</td> <td>C 9 又は C 1 2</td> </tr> </table>					コード欄	文献種別	年・一連番号等	C 2	C 2	C 9 又は C 1 2
コード欄	文献種別	年・一連番号等									
C 2	C 2	C 9 又は C 1 2									

内 容	コード欄、文献種別、年・一連番号等の各項目の値により以下の形式に分けられる。
	・国内特許文献 (コード表 B 0 2 8 0 参照)
	コード欄 (国コード JP) + 文献種別 (2 桁) + 元号年 (3 桁) + 一連番号 (6 桁)
	凡例 JP c c a y y n n n n n n
	コード欄 (国コード JP) + 文献種別 (A 1) + 0 + 西暦年下 2 桁 (2 桁) + 一連番号 (6 桁)
	凡例 JP A 1 0 y y n n n n n n
	コード欄 (国コード JP) + 文献種別 (2 桁) + 0 0 + 一連番号 (7 桁)
	凡例 JP c c 0 0 n n n n n n n
	・外国特許文献 (コード表 B 0 2 9 0 参照)
	コード欄 (国コード 2 桁) + 文献種別 (2 桁) + 一連番号 (9 桁)
凡例 b b c c n n n n n n n n n	
・非特許文献 (コード表 B 0 3 0 0 参照)	
コード欄 (国コード JP) + 文献種別 (2 桁) + 0 + 西暦年下 2 桁 (2 桁) + 一連番号 (6 桁)	
凡例 JP c c 0 y y n n n n n n	
コード欄 (CS) + 文献種別 (2 桁) + 西暦年 (4 桁) + 書籍番号 (5 桁) + 記事番号 (3 桁)	
凡例 CS c c y y y y n n n n n n n n n	
・その他	
コード欄 1 桁目 (*) + コード欄 2 桁目以降 (最大 1 5 桁の英数字)	
凡例 * c c c c c c c c c c c c c c c	

備 考	<p>非特許文献 のコード欄 CS 値はCSDBを意味する。</p>
--------	------------------------------------

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 8 0	VER	1 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

項目名称	引用文献番号 (国内特許文献)	タイプ & レングス	C 1 3
------	-----------------	---------------	-------

データ形式	<table border="1"> <tr><td>J P</td><td>文献種別</td><td>元号年</td><td>一連番号</td></tr> <tr><td>C 2</td><td>C 2</td><td>C 3</td><td>C 6</td></tr> </table>				J P	文献種別	元号年	一連番号	C 2	C 2	C 3	C 6		
	J P	文献種別	元号年	一連番号										
	C 2	C 2	C 3	C 6										
	又は													
	<table border="1"> <tr><td>J P</td><td>A 1</td><td>0</td><td>西暦年下 2 桁</td><td>一連番号</td></tr> <tr><td>C 2</td><td>C 2</td><td>C 1</td><td>C 2</td><td>C 6</td></tr> </table>				J P	A 1	0	西暦年下 2 桁	一連番号	C 2	C 2	C 1	C 2	C 6
	J P	A 1	0	西暦年下 2 桁	一連番号									
	C 2	C 2	C 1	C 2	C 6									
	又は													
	<table border="1"> <tr><td>J P</td><td>文献種別</td><td>0 0</td><td>一連番号</td></tr> <tr><td>C 2</td><td>C 2</td><td>C 2</td><td>C 7</td></tr> </table>				J P	文献種別	0 0	一連番号	C 2	C 2	C 2	C 7		
	J P	文献種別	0 0	一連番号										
C 2	C 2	C 2	C 7											

内 容	文献種別	: 1 桁目 : 英数字
		2 桁目 : 数字 又は 空白
	元号年	: 元号コード + 和暦年
	元号コード	: 数字 1 桁 1 ; 明治
		2 ; 大正
		3 ; 昭和
		4 ; 平成
	和暦年	: 数字 2 桁 (右詰・前 0)
	西暦年下 2 桁	: 数字 2 桁 (右詰・前 0)
	一連番号	: 数字 6 桁又は 7 桁 (右詰・前 0 の通番)

備 考	【参考情報】 (文献種別 ; 文献名 例)			
	1 ; 特許出願	J P 1 4 1 3 0 0 0 0 0 1	2 ; 実用新案出願	J P 2 4 1 3 0 0 0 0 0 1
	A ; 特許公開	J P A 4 1 3 0 0 0 0 0 1	U ; 実用新案公開	J P U 4 1 3 0 0 0 0 0 1
	A ; 特許公表	J P A 4 1 3 5 0 0 0 0 1	U 1 ; 実用新案全文	J P U 1 4 1 3 0 0 0 0 0 1
	A 1 ; 特許再公表	J P A 1 0 0 1 0 0 0 0 0 1	U ; 実用新案公表	J P U 4 1 3 5 0 0 0 0 1
	B ; 特許公告	J P B 4 1 3 0 0 0 0 0 1	U ; 登録実用新案	J P U 0 0 0 0 0 0 0 0 1
	B ; 特許公報	J P B 0 0 0 0 0 0 0 0 1	Y ; 実用新案公告	J P Y 4 1 3 0 0 0 0 0 1
	C ; 特許明細	J P C 0 0 0 0 0 0 0 0 1	Y ; 実用新案登録	J P Y 0 0 0 0 0 0 0 0 1
	S ; 意匠	J P S 0 0 0 0 0 0 0 0 1	Z ; 実用新案明細	J P Z 0 0 0 0 0 0 0 0 1

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 9 0	VER	1 . 0						
項目名称	引用文献番号 (外国特許文献)		タイプ& レングス	C 1 3							
データ形式	<table border="1"> <tr> <td>コード欄</td> <td>文献種別</td> <td>一連番号</td> </tr> <tr> <td>C 2</td> <td>C 2</td> <td>C 9</td> </tr> </table>					コード欄	文献種別	一連番号	C 2	C 2	C 9
コード欄	文献種別	一連番号									
C 2	C 2	C 9									

内 容	コード欄	: 国コード	(コード表 C 0 0 5 0 参照)
	文献種別	: 1桁目 : 英字	
		: 2桁目 : 英数字 又は 空白	
	一連番号	: 数字9桁 (右詰・前0の通番)	

備 考	【参考情報】(例)	
	<u>E P A 1 0 0 0 0 0 0 0 0 1</u>	<u>C H A 1 0 0 0 0 0 0 0 0 1</u>
	<u>E P B 1 0 0 0 0 0 0 0 0 1</u>	<u>W O A 2 0 0 0 0 0 0 0 0 1</u>
	<u>U S A 2 0 0 0 0 0 0 0 0 1</u>	<u>W O A 2 0 0 1 0 0 0 0 0 1</u>
	<u>U S B 2 0 0 0 0 0 0 0 0 1</u>	(国コード WO の場合の一連番号には 0 y y n n n n n n の形式が入力されている場合もある。y y : 西暦下2桁)
	<u>D E A 3 0 0 0 0 0 0 0 0 1</u>	
	<u>D E B 3 0 0 0 0 0 0 0 0 1</u>	
	<u>D E C 3 0 0 0 0 0 0 0 0 1</u>	例は主要国であり、各国の文献番号形式に従って文献種別、及び、一連番号の値が設定される。
<u>D E U 3 0 0 0 0 0 0 0 0 1</u>		

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 3 0 0	VER	1 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

項目名称	引用文献番号（非特許文献）	タイプ& レンジ	C 1 3 又は C 1 6
------	---------------	-------------	----------------

データ形式	J P	文献種別	0	西暦年下 2 桁	一連番号
	C 2	C 2	C 1	C 2	C 6
	又は				
	C S	文献種別	西暦年	書籍番号	記事番号
	C 2	C 2	C 4	C 5	C 3

内 容	文献種別	: 英数字 2 桁
	西暦年下 2 桁	: 数字 2 桁（右詰・前 0）
	一連番号	: 数字 6 桁（右詰・前 0 の通番）
	西暦年	: 数字 4 桁（右詰）
	書籍番号	: 数字 5 桁（右詰・前 0）
	記事番号	: 数字 3 桁（右詰・前 0）

備 考	【参考情報】（文献種別；文献名 例）	
	N 1 ; 公開技報	<u>J P N 1 0 0 1 0 0 0 0 0 1</u>
	N 2 ; 抽出論文	<u>J P N 2 0 0 1 0 0 0 0 0 1</u>
	N 3 ; 異議申立	<u>J P N 3 0 0 1 0 0 0 0 0 1</u>
	N 4 ; 引用非特許	<u>J P N 4 0 0 1 0 0 0 0 0 1</u>
	N 5 ; N P L	<u>J P N 5 0 0 1 0 0 0 0 0 1</u>
	N X ; Elsevier 番号	<u>J P N X 0 0 1 0 0 0 0 0 1</u>
	N x ; 非特許 C S D B	<u>C S N A 2 0 0 1 0 0 0 0 1 0 0 1</u>
	x ; 英字 1 桁	

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 3 1 0	VER	1 . 0		
項目名称	出願種別、関連種別		タイプ& レングス	C 4			
データ形式	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>C 1 C 2 C 3 C 4</td> </tr> <tr> <td>C 4</td> </tr> </table>					C 1 C 2 C 3 C 4	C 4
C 1 C 2 C 3 C 4							
C 4							
内 容	<p>C 1 C 2 C 3 C 4 4桁</p> <p>各要素C nは16進数であり 0 ~ 9 及び A ~ F の値である。 よって、出願種別又は関連種別（以下、種別と記載）は 0 0 0 0 ~ F F F F の範囲となる。</p> <p>種別は1つ以上の意味を持つ。 （出願種別 コード表 C 0 0 2 0 参照） （関連種別 コード表 C 0 0 2 5 参照）</p> <p>種別に対する意味の見方については次紙を参照。</p>						
	<p>備考欄</p>						
備 考	<p>備考欄</p>						

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 3 1 0	VER	1 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

種別に対する意味の見方

各要素間の分離
種別の各要素を下記に従い分離する。

C₁C₂C₃C₄

- 0 0 0 C₄ (C₄ = 0 の時は C₄ に対する分離は無いものとする)
 - 0 0 C₃ 0 (C₃ = 0 の時は C₃ に対する分離は無いものとする)
 - 0 C₂ 0 0 (C₂ = 0 の時は C₂ に対する分離は無いものとする)
 - C₁ 0 0 0 (C₁ = 0 の時は C₁ に対する分離は無いものとする)
- 但し、種別が 0 0 0 0 の時は、そのまま 0 0 0 0 として扱う。

上記基準により分離されることにより 1 つの種別が複数の種別となり複数の意味を持つことになる。

1 つの要素内の分解

で分離された各種別の C_n を各々下記基準に従い分解する。

0	0	8	8
1	1	9	1 , 8
2	2	A	2 , 8
3	1 , 2	B	1 , 2 , 8
4	4	C	4 , 8
5	1 , 4	D	1 , 4 , 8
6	2 , 4	E	2 , 4 , 8
7	1 , 2 , 4	F	1 , 2 , 4 , 8

上記基準により分解されることにより 1 つの要素が複数の要素となり複数の意味を持つことになる。

及び で分離、分解した各種別、各要素をコード記号として対応する意味をコード表より探す。

【具体例】

実用新案 出願種別 (0 0 0 0) の場合

- より「0 0 0 0」 「0 0 0 0」として扱う
- より「0 0 0 0」 「0 0 0 0」の 1 つの意味を持つ
- (コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 0 0」 「通常」
- 出願種別 (0 0 0 0) は「通常」の意味を示していることとなる

特許 出願種別 (0 0 0 A) の場合

- より「0 0 0 A」 「0 0 0 A」となる
- より「0 0 0 A」 「0 0 0 2」、「0 0 0 8」の 2 つの意味を持つ
- (コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 0 2」 「併合」
- (コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 0 8」 「変更」
- 出願種別 (0 0 0 A) は「併合、変更」の意味を示していることとなる

特許 出願種別 (0 0 1 2) の場合

- より「0 0 1 2」 「0 0 0 2」、「0 0 1 0」に分離される
- より「0 0 0 2」 「0 0 0 2」の 1 つの意味を持つ
- より「0 0 1 0」 「0 0 1 0」の 1 つの意味を持つ
- (コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 0 2」 「併合」
- (コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 1 0」 「補正却下」
- 出願種別 (0 0 1 2) は「併合、補正却下」の意味を示していることとなる

